

一、第ニ項、勤続五ヶ年未満、者ハ一ヶ  
 年毎ニ日給、二十五日分五ヶ年以上、者  
 ニハ一ヶ年毎ニ日給ノ三十日分、割合ヲ  
 以テ退職手當ヲ支給スルヲ加フ  
 一、第ニ項、六ヶ年未満、者ハ一ヶ  
 年毎ニ日給ノ二十日分五ヶ年以上、者  
 ニハ一ヶ年毎ニ日給ノ二十日分、割合ヲ  
 以テ退職手當ヲ支給スルヲ加フ  
 一、第ニ項、七ヶ年未満、者ハ一ヶ  
 年毎ニ日給ノ十五日分五ヶ年以上、者  
 ニハ一ヶ年毎ニ日給ノ十五日分、割合ヲ  
 以テ退職手當ヲ支給スルヲ加フ  
 一、第ニ項、八ヶ年未満、者ハ一ヶ  
 年毎ニ日給ノ十日分五ヶ年以上、者  
 ニハ一ヶ年毎ニ日給ノ十日分、割合ヲ  
 以テ退職手當ヲ支給スルヲ加フ  
 一、第ニ項、九ヶ年未満、者ハ一ヶ  
 年毎ニ日給ノ五日分五ヶ年以上、者  
 ニハ一ヶ年毎ニ日給ノ五日分、割合ヲ  
 以テ退職手當ヲ支給スルヲ加フ

讀賣新聞社

東京橋區銀座一丁目一番地所在  
 (附生九月二十三日  
 落着き)

一、字談、原同  
 文撰植字職工四十二名ハ元文選長伏黒安平  
 カ九月七日午込區西五間所行政學會印刷所  
 第ニ工場主任ニ轉ジタル後任トシテ工場部  
 長関貢米カ元全社文撰長ニシテ現ニ前記行  
 政學會印刷所第ニ工場主任坂井辰次ヲ再ニ  
 文撰長トシテ入社セシムヘク内交渉中ナル  
 事聞知シテ工場部長ニ對シ文撰長ハ現在勤務  
 者中ヨリ採擇セラレ度々音申出タルカ即座